

発行者 観 点	2 東書	4 大日本	11 学図	17 教出	61 啓林館
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科	○差異点や共通点を基に、問題を見いだすといった問題解決の力を養う活動（第3学年）				
	<ul style="list-style-type: none"> 粘土やアルミニウムはくの形を変えて重さを調べる実験 日光で調理するソーラークッカーを作るものづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 粘土やアルミニウムはくの形を変えて重さを調べる実験 ゴムと風で動く車を作るものづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 粘土の置き方や形を変えて重さを調べる実験 磁石で動くパッキンへびを作るものづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 粘土や新聞紙の形を変えて重さを調べる実験、風で動くほかけ車を作るものづくりなどの活動 	<ul style="list-style-type: none"> 粘土や画用紙の形を変えて重さを調べる実験 クモのす糸電話を作るものづくり
	○予想や仮説を基に、解決の方法を発想するといった問題解決の力を養う活動（第5学年）				
	<ul style="list-style-type: none"> アサガオとヘチマの花のつくりを調べる観察 流す水の量を変えて流れる水の働きを調べる実験 	<ul style="list-style-type: none"> アサガオの花のつくりを調べる観察 流す水の量を変えて流れる水の働きを調べる実験 	<ul style="list-style-type: none"> ヘチマとアサガオの花のつくりを調べる観察 傾きを変えて流れる水の働きを調べる実験 	<ul style="list-style-type: none"> ヘチマ、アサガオ、ツルレイシの花のつくりを調べる観察 流す水の量を変えて流れる水の働きを調べる実験 	<ul style="list-style-type: none"> ヘチマ、オモチャカボチャ、アサガオの花のつくりを調べる観察 曲がって流れる水の外側と内側の様子を調べる実験
	○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応（第6学年）				
	<ul style="list-style-type: none"> てこが水平につり合うときのきまりについて調べる活動 てこが水平につり合うときの重りの位置関係と重さについて話し合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> 豆電球と発光ダイオードで使う電気の量の違いについて調べる活動 豆電球と発光ダイオードの明かりがについていた時間について話し合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> てこが水平につり合うときのきまりについて調べる活動 支点からの距離とおもりの重さの関係について話し合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> 手回し発電機や光電池を使って、電気をつくることができるかについて調べる活動 電気をつくる方法について話し合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> てこを利用した道具の仕組みについて調べる活動 作用点で働く力の大きさについて話し合う活動
内容の構成・排列、分量等	○系統的・発展的に学習できるような工夫（第4学年）				
	<ul style="list-style-type: none"> 「夏の星」を学習の後に、すばる望遠鏡に関する学習 	<ul style="list-style-type: none"> 「冬の星」を学習の後に、はやぶさ2に関する学習 	<ul style="list-style-type: none"> 「ものの温まり方」を学習の後に、熱気球に関する学習 	<ul style="list-style-type: none"> 「水のゆくえ」の学習の後に、自然の中の水の循環に関する学習 	<ul style="list-style-type: none"> 「もののあたたまり方」の学習の後に、熱伝導に関する学習
	○内容の分量（前回の教科書からの増量）				
	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 178ページ（約2%減） 第4学年 202ページ（約6%減） 第5学年 170ページ（約10%減） 第6学年 202ページ（約11%減） 	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 205ページ（約3%増） 第4学年 229ページ（約2%増） 第5学年 197ページ（約2%増） 第6学年 233ページ（約3%増） 	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 188ページ（約3%増） 第4学年 208ページ（約1%増） 第5学年 196ページ（約1%増） 第6学年 236ページ（約3%増） 	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 193ページ（約6%減） 第4学年 233ページ（約5%減） 第5学年 209ページ（約9%減） 第6学年 225ページ（約6%減） 	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 190ページ（約3%増） 第4学年 202ページ（約1%減） 第5学年 194ページ（約2%減） 第6学年 218ページ（約4%減）
使用上の配慮等	○学習意欲を高める工夫				
	<ul style="list-style-type: none"> 棒を使って重い物を持ち上げる活動など導入の工夫（第6学年） 「理科の世界」で働く人のコラムを掲載（全学 	<ul style="list-style-type: none"> 徒競走をした後の様子などの写真を掲載する導入の工夫（第6学年） 「りかのたまてばこ」で学習したことと科学技 	<ul style="list-style-type: none"> 冷蔵庫を使用している様子などの写真を掲載する導入の工夫（第6学年） 「もっとしりたい」で学 	<ul style="list-style-type: none"> 洗剤や虫刺されの薬の成分などの日常生活と関連付けた写真を掲載する導入の工夫（第6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ろうそくが燃えている様子の観察などの児童の豊かな表情の使写真を掲載する導入の工夫（第6学年）

	年)	術との関連を紹介 (全学年)	習したことと暮らしや仕事との関連を紹介 (全学年)	・「科学のまど」で学習したことと関連した身の回りの話題を紹介 (全学年)	・「くらしとリンク」で学習したことと身近な生活との関連を紹介 (全学年)
	○主体的に学習に取り組む工夫				
	・問題解決の過程を線でつなぎ学習の流れに見通しをもたせる工夫 (全学年) ・単元末において、振り返りを掲載 (全学年)	・問題解決の過程を8段階で示し学習の流れに見通しをもたせる工夫 (全学年) ・単元末において、振り返りを掲載 (全学年)	・問題解決の過程をチェックして学習の流れに見通しをもたせる工夫 (全学年) ・単元末において、振り返りを掲載 (全学年)	・問題解決の過程を線でつなぎ学習の流れに見通しをもたせる工夫 (全学年) ・単元末において、振り返りを掲載 (全学年)	・問題解決の過程を線でつなぎ学習の流れに見通しをもたせる工夫 (全学年) ・単元末において、振り返りを掲載 (全学年)
	○使用上の便宜				
	・全ての児童にとって、読みやすいフォントの使用 (全学年) ・識別しやすい配色を使用 (全学年) ・二次元コードを掲載	・全ての児童にとって、読みやすいフォントの使用 (全学年) ・識別しやすい配色を使用 (全学年) ・二次元コードを掲載	・全ての児童にとって、読みやすいフォントの使用 (全学年) ・識別しやすい配色を使用 (全学年) ・二次元コードを掲載	・全ての児童にとって、読みやすいフォントの使用 (全学年) ・識別しやすい配色を使用 (全学年) ・二次元コードを掲載	・全ての児童にとって、読みやすいフォントの使用 (全学年) ・識別しやすい配色を使用 (全学年) ・二次元コードを掲載
指導上の配慮等	○地域素材				
	・北海道に関わりのある写真26箇所 ・旭川市の写真1箇所	・北海道に関わりのある写真4箇所 ・旭川市の写真1箇所	・北海道に関わりのある写真5箇所	・北海道に関わりのある写真56箇所 ・旭川市の写真9箇所	・北海道に関わりのある写真24箇所
	○I.C.Tの活用				
	・タブレット端末等のカメラで撮影する方法についての紹介 (全学年) ・インターネットに接続しているコンピュータ等でも調べられる工夫 (全学年)	・写真や動画等から問題提起する導入の工夫 (全学年) ・検証方法や必要な物を写真や動画で掲載 (全学年) ・実験や観察に関連した資料が活用できる工夫 (全学年)	・タブレット端末等のカメラで撮影する方法についての紹介 (全学年) ・インターネットに接続しているコンピュータ等でも調べられる工夫 (全学年)	・タブレット端末等のカメラで撮影する方法についての紹介 (全学年) ・インターネットに接続しているコンピュータ等でも調べられる工夫 (全学年)	・写真や動画等から問題提起する導入における工夫 (全学年) ・検証方法を考える際にサポートする動画を掲載する工夫 (全学年) ・タブレット端末等のカメラで撮影する方法についての紹介 (全学年)
	○小・中連携				
	・「理科の世界探検部」で「はってん中学〇年」と記載	・「サイエンスワールド」で中学校の内容を記載	・第6学年巻末において「もうすぐ中学生」を記載	・各単元の初めに「学習のつながり」を記載 ・「資料」「広がる科学の世界」で「はってん中学〇年」と記載	・「理科の広場」「くらしとリンク」で中学校の内容を記載
本市児童の学習の状況等	○自然や生活とのつながりで問題を見いだす力の育成				
	・「レッツトライ！」を設定し、写真資料や具体的な活動の写真、イラストの掲載による導入の工夫	・写真資料や具体的な活動の写真、イラストの掲載による導入の工夫	・写真資料や具体的な活動の写真、イラストの掲載による導入の工夫	・写真資料や具体的な活動の写真、イラストの掲載による導入の工夫	・写真資料や具体的な活動の写真、イラストの掲載による導入の工夫
	○学んだことを捉え直す力の育成				
	・「広げよう！理科の発想」「学んだ後に」を配置	・「りかのたまてばこ」を配置し、学習したこと	・「活用(学びを生かそう)」「できるように」	・「学びを広げよう」「振り返ろう」を配置し、	・「理科の広場」「活用しよう」「くらしとリンク」

	置し，学習したことと日常との関連付けや自分の変容に気付ける工夫	と日常との関連付ける工夫	った（これまで学習したことをふりかえろう）」を配置し，学習したことと日常との関連付けや自分の変容に気付ける工夫	学習したことと日常との関連付けや自分の変容に気付ける工夫	を配置し，学習したことと日常との関連付ける工夫
	○実験結果（事実）とそこから言えること（解釈）を区別して考察する力の育成				
	<ul style="list-style-type: none"> 「考えよう（第3学年，第4学年）」「考察しよう（第5学年，第6学年）」を位置付ける配慮 いくつかの単元で吹き出しによる配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 「考えよう（第3学年，第4学年）」「考察（第5学年，第6学年）」を位置付ける配慮 いくつかの単元で吹き出しによる配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 「けっかから考える（第3学年）」「考察（第4～6学年）」を位置付ける配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 「結果から考えよう」を位置付ける配慮 ほとんどの単元で吹き出しによる配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 「結果から考えよう」を位置付ける配慮 いくつかの単元で吹き出しによる配慮
	○観察・実験計画を立てる力の育成				
	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ全てに準備物を記載 巻末に実験器具の使い方掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 巻末に実験器具の使い方を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 準備物を記載 巻末に実験器具の使い方を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 準備物や実験器具の使い方の掲載 巻末に実験器具の使い方を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 準備物や実験器具の使い方の掲載
その他					